本 日 の 例 会 （第２３１３回）

平成29年12月５日(火)

予　　定　　行　　事

☆お誕生日のお祝い

藤井　宏一 会員（90歳）　藤井　進次 会員（87歳）　藤岡　靖夫 会員（73歳）
冨島　俊治 会員（70歳）　増田　久弥 会員（69歳）　河合　秀行 会員（69歳）

☆卓　話　テーマ「おもしろ川柳」

卓話者：瀬田川昭俊 会員

略　歴：入会年月日：1996年２月９日　　生 年 月 日：1953年11月18日
職　　業：千代田興業㈱　専務取締役　職 業 分 類：機械部品販売
ロータリーでの活動歴

1996～'97年度　親睦活動/青少年委員	1997～'98年度　会報広報委員
1998～'00年度　副幹事	2000～'01年度　第32代 幹事
2001～'02年度　出席委員	2002～'03年度　社会奉仕副委員長
2003～'06年度　ＳＡＡ	2006～'09年度　会計
2009～'11年度　職業奉仕副委員長	2011～'12年度　国際奉仕委員
2012～'13年度　会報広報委員	2013～'14年度　副会長
2014～'15年度　会長エレクト	2015～'16年度　第47代会長
2016～'18年度　副ＳＡＡ	

趣　味：ゴルフ

☆年次総会　　13：30～　　例会場（全会員）
☆定例理事会⑦　13：50～　　事務局（理事会構成メンバー）

米山奨学金について

財団委員会　委員長　田中　潤治

（前回のつづき）

過去の例題となりますが、明治35年（西暦1902年）115年前、中国の魯迅22歳が留学のため日本に参りました。彼は日本の国民性と人間性の問題に関心を抱き、新しい医学が日本の維新に大きな推進力となったことを学び、医学を習得したいと決意し、仙台医学専門学校に入学いたしました。そこで彼が生涯、恩師と慕う藤野先生との出会いがあり、彼から多くのことを学び、日本理解を深めることにより、世界の中での母国の現状を知る事となり、中国の実情を憂い、中国人の精神改造が必要との決意から医学を諦め、ペンで革命を起こすことを決め、人間性や社会の姿を表現する著作者として多くの作品を残し人々に感動を与えて参りました。魯迅の思想を変えた明治時代に日本人は、既に人類は共存共栄であるべきと魯迅を育てたことを私たちは学ぶべきです。

（裏面につづく）

次回例会のお知らせ［第２３１４回・平成29年12月12日（火）］

★皆出席表彰
★卓話予定
・テーマ：「合同労組体験記」
・卓話者：増田　久弥 会員
★お食事はミニ会席料理です。
★例会場　５階　桜園の間
★「創立50周年記念事業実行委員会」　13：45～　事務局（実行委員会メンバー）

前回例会（第２３１２回・11月28日（火））の報告

・来客紹介　３名
（2660地区内　３名・地区外　０名・ゲスト　０名）
・出席報告

	10月24日	10月31日	11月14日	11月28日
会員総数	４３名	４３名	４３名	４３名
出席免除会員数	１４名	１４名	１４名	１４名
欠席会員数 (内､出席免除会員数)	１５名 （７名）	１３名 （４名）	１０名 （５名）	１１名 （６名）
出席率	77.78％	76.92％	86.84％	86.49％
修正出席率 (メーキャップ数)	86.11％ （３名）	84.62％ （３名）	83.78％ （０名）	―――

・ラッキーくじ
賞品名　『ヒルトンホテル
クリスマスのお菓子詰め合わせ』
賞品提供者　寺見　隆 会員
当選者　小山　登 会員
髙士　誠司 会員
参加者数　20名
・卓話
テーマ「クラブ討論会⑤「円卓会議」」
卓話者：小嶋　敦 会長

（表面のつづき）
彼が７年間の日本留学中に学んだ、その彼の思想が、現在中国の原点になり今日の中国の発展に繋がっています。そして彼の残したすべての文献は世界の国々の言葉に翻訳され、今も読み続けられ、世界の文豪10傑の中に今も存在しています。現在の中国では魯迅を国の父として尊敬し、同時に彼を指導した藤野先生の功績を称え，中学校の教科書にも魯迅と藤野先生について掲載され、中国人の多くは藤野先生を崇拝しています。日本と中国の友好を願い、日本を愛した魯迅の残した功績は日本人の素晴らし友情によるものと現在も高く評価されています。
片山がバナーの提唱する、我々独自のロータリーの奉仕の精神で、多くの新たな魯迅を生み出すことにより、ロータリーの目指す平和な社会の構築に繋がる事になると私は信じています。

会員名	ニコニコ事由
小山　登	＝12カ年皆出席
〃	＝アッと言う間の12年！
弓田　浩司	＝７カ年皆出席
小山　登	＝ラッキーカード当選
浦野　修明	＝ラッキーカード当選
藤岡　靖夫	＝久し振りです。
隅防　嘉之	＝ＳＡＡに声をかけられて。
妙中　茂樹	＝ＳＡＡに声をかけられて。
小嶋　敦	＝先週の夜例会、御参加の皆様、御苦労様でした。
増田　久弥	＝先週の夜例会は、おいしい酒と、会話もはずんで楽しい一時をすごしました。又お願いします。
勝亦　良彰	＝メールBOXを開けたら、週報が６枚ありました。あっと云う間です。
井上　芳郎	＝大阪西北ＲＣＲＣの大阪マラソンご参加の皆様、大変疲れ様でした。
西ノ内猛宏	＝大阪マラソンお疲れ様でした！
寺見　隆	＝大阪西北ＲＣランニングクラブのレギュラーの皆様、大阪マラソンおつかれ様でした。
三宅　有	＝先日の大阪マラソンご出場の皆様、おつかれさまでした。
柴崎　秀樹	＝西北ランニングクラブの皆様、大阪マラソンお疲れ様でした。悲喜こもごも、走った人の数だけ、ドラマがありましたね。
最上　次郎	＝小嶋会長、東京マラソン、頑張って下さい!!
髙士　誠司	＝大阪マラソン出場の皆様、大変おつかれさまでした。また来年もよろしくお願いいたします。
〃	＝浦野さん、最上さん、自転車部第１回ツーリングツアー オブ ジャパン京都コース、おつかれさまでした。
瀬田川昭俊	＝西北ＲＣ、ランニングクラブの皆さん、今年もランナーズアイで楽しむことが出来ました。感謝！そして、お疲れさまでした。
冨島　俊治	＝先日、新国立美術館で「安藤忠雄展」に行ってきました。入ってすぐに私の家の写真パネルと模型が置いてあり感激しました。
竹井三千彦	＝４泊５日、４プレー、台湾より無事帰国致しました。吉岡さん、尾下さん、ありがとうございました。
吉岡　康雄	＝台湾縦断４ヵ所ゴルフ、年金ロータリーの皆様、吉岡観光のご用命ありがとうございました。